

2025年4月1日
株式会社 山梨中央銀行

やまなし地域デザイン株式会社の設立に関するお知らせ

山梨中央銀行（頭取 古屋 賀章）は、関係当局から銀行業高度化等会社の認可を取得し、2025年4月1日付で100%子会社「やまなし地域デザイン株式会社」（代表取締役社長 渡邊正雄）を設立いたしました。

当行は、前中期経営計画「TRANS³2025」の基本戦略「“事業体積”増加戦略」において、地域の課題および当行のマテリアリティ（重要課題）を認識する中、本部各部や営業店、および地域の事業者、自治体、大学等のステークホルダーとの連携により、地域課題の解決支援による新たな収益源の探索を行うとともに、地域課題解決に資する新事業の実証実験に取り組んでまいりました。

これまでの取組みを踏まえ、今般、地域課題解決に取り組む「観光価値創造業」「脱炭素関連事業」「広告宣伝・マーケティング事業」の3事業を柱とする銀行業高度化等会社「やまなし地域デザイン株式会社」を設立いたしました。

やまなし地域デザイン株式会社は、地域課題解決に資する新事業への取組みを通じて、地域に新たな価値を創出するとともに、地域社会の繁栄や経済の発展に寄与することにより、当行グループの持続可能な収益源を創出します。また、新中期経営計画「Value Creation Company～1st Stage」の達成の一翼を担い、当行グループのパーパス「山梨から豊かな未来をきりひろく」の実現を目指します。

【会社概要】

名 称	やまなし地域デザイン株式会社
設 立 日	2025年4月1日
資本金および 資本準備金	200百万円（すべて母体行から出資） 内訳：資本金 100百万円 資本準備金 100百万円
所 在 地	山梨県甲府市丸の内一丁目20番8号（山梨中央銀行本店内）
株 主 構 成	株 主：株式会社山梨中央銀行 保有議決権：100株 保有比率：100% 新会社との関係：親会社
主たる事業	・観光価値創造業 ・脱炭素関連事業 ・広告宣伝・マーケティング事業

以 上

やまなし地域デザイン株式会社について

新会社の概要（設立日・名称・資本金等）

【設立日】

2025年4月1日

【名称】

やまなし地域デザイン株式会社

【資本金および資本準備金】

200百万円（発行済株式総数100株）

内訳 資本金100百万円 資本準備金100百万円 すべて母体行から出資

【所在地】

山梨県甲府市丸の内一丁目20番8号（山梨中央銀行本店内）

【株主構成】

株主	保有議決権数	保有比率	新会社との関係
株式会社山梨中央銀行	100株	100%	親会社

【主たる事業】

- ・ 観光価値創造業
- ・ 脱炭素関連事業
- ・ 広告宣伝・マーケティング事業

新会社の名称の由来

【会社名】

やまなし地域デザイン株式会社

【会社名の由来】

- 地域とともに歩んでいく姿勢が一目で伝わる会社名
- 「地域デザイン」とは、地域のために、地域の人々と共に、地域の課題を解決し、より豊かな暮らしを実現していく取組みを表現します。

「やまなし地域デザイン株式会社」のロゴマーク

【ロゴマーク】



【ロゴマークの意味】

会社名の英語表記「Yamanashi Regional Design」の頭文字で各事業を表現するとともに、文字を円状に配置し、新会社が当行や地域と連携して課題解決に取り組むことを表現しています。

-  = やまなしの「Y」、富士五湖や山梨の豊かな自然の恵みである水をイメージし、自然と調和したサステナブルな社会の実現を目指す脱炭素関連事業を表現しています。
-  = 地域 (Regional) の「R」、山梨の観光のシンボル富士山をイメージし、山梨県の観光関連産業の活性化を図る観光価値創造業を表現しております。
-  = デザインの「D」、新芽や若葉をイメージし、新しいアイデアが芽吹き、企業や自治体の成長を支援する広告宣伝・マーケティング事業を表現しています。

新会社における3事業の全体像

- ▶ 地域課題解決に資する「観光価値創造業」「脱炭素関連事業」「広告宣伝・マーケティング事業」の3つの事業を新会社の柱とします。



やまなし地域デザイン株式会社

観光価値創造業

- 地域の魅力ある観光資源や地域産品を発掘
- 新たな観光価値を創造
- 国内外の観光客に向けて発信（販売）



脱炭素関連事業

- 地域の脱炭素化に向けて「知る・測る・減らす・調整する」の4つの観点からワンストップで支援



広告宣伝・マーケティング事業

- 認知拡大、ブランド価値向上に向けた情報発信
- 顧客との接点強化
- SNSの活用支援



新会社の連携イメージ

- 新会社は、様々なステークホルダーと連携する中、当行グループのシナジーを最大限に発揮し、地域課題解決に資する事業に取り組んでいきます。



自治体



県内外の企業



大学



スタートアップ
・・・等



新事業

観光価値創造業

脱炭素関連事業

広告宣伝・マーケティング事業

地域のステークホルダーとの信頼関係

当行グループの豊富な人材

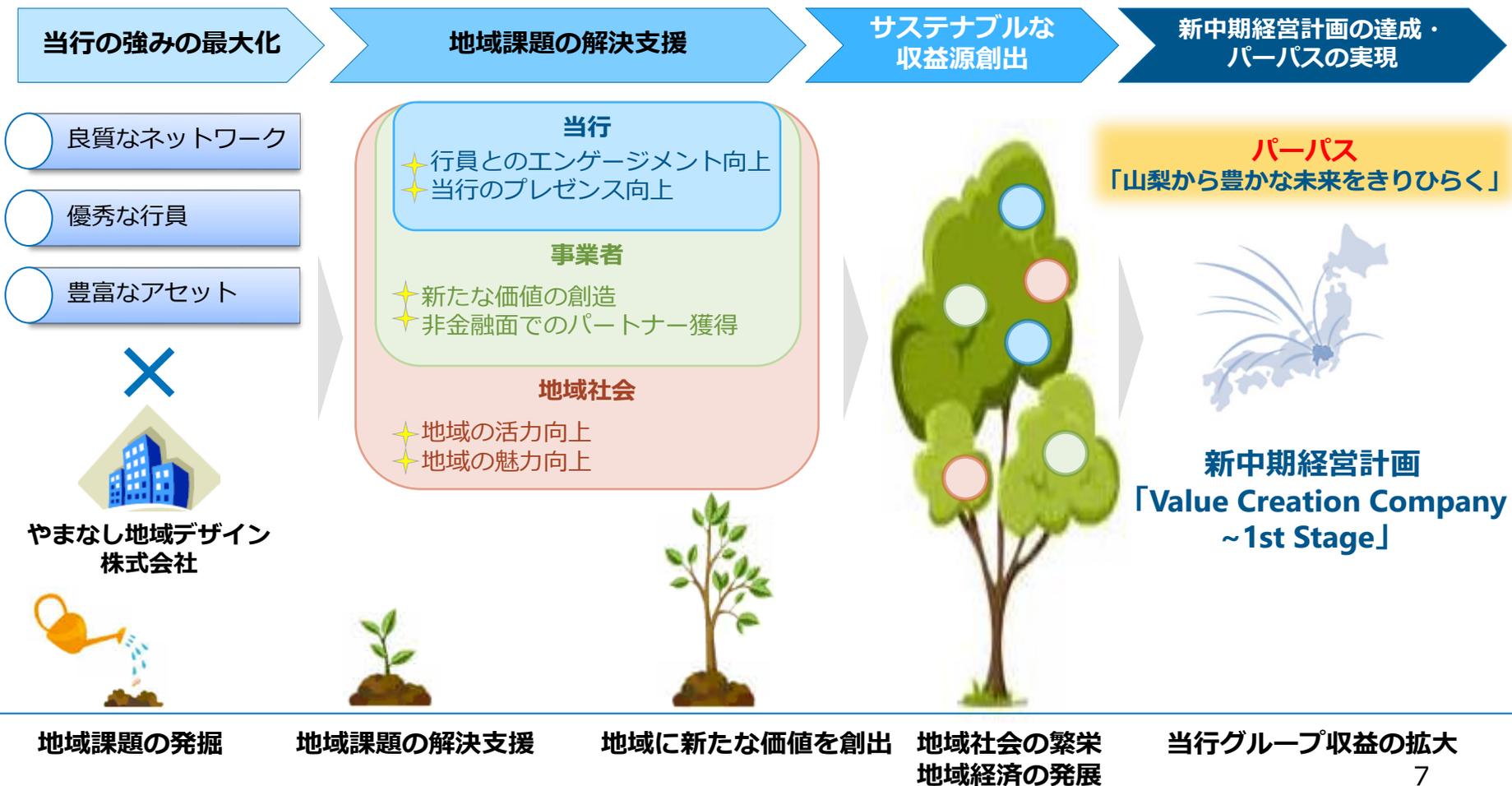
当行と新会社の
グループシナジー最大化

山梨県内での圧倒的な営業基盤

当行グループのアウトの活用

新会社の事業コンセプト

- 新会社は当行の様々な強みを生かし、地域課題解決に資する新事業に取り組むことで、地域に新たな価値を創出し、地域社会の繁栄・地域経済の発展に寄与するとともに、当行グループのサステナブルな収益源を創出します。また、**新中期経営計画「Value Creation Company~1st Stage」**の達成の一翼を担い、当行のパーパスの実現を目指します。



新会社の事業の効果（影響）

- 新会社は地域課題解決に資する新事業を通して、当行、事業者および地域社会に様々な効果（影響）をもたらします。

「観光価値創造業」「脱炭素関連事業」「広告宣伝・マーケティング事業」

効果

